

# 平成15年度 小・中学校教育課程実施状況調査 結果概要

## 調査概要

- ・学習指導要領の目標等に照らした学習状況の把握
- ・教育課程の基準や学習指導の改善等に活用
- ・新学習指導要領の実施(H14～)から2年経過後、初めての国内調査

平成16年  
1～2月  
実施

## 分析概要

### 前回調査との比較

- ・同一問題  
〔前回を上回る問題数(約4割)  
下回る問題数(約2割)〕
- ・学習意欲の高い生徒が増加傾向

### 前々回調査も含めた比較

- ・同一問題  
〔前回(平成13年度)を上回る傾向  
前々回(平成5～7年度)と同程度〕

### 今回の課題

- ・国語の「記述式」が前回は下回っている
- ・中学校数学が前々回は下回っている
- ・学習意欲や学習習慣は必ずしも十分でない

国際学力調査(PISA・TIMSS)の調査結果と類似した課題

## 前回調査からの各種取組

- ・「学びのすすめ」の周知徹底(平成14年1月～)
- ・少人数指導や発展的・補充的指導などの充実  
(第7次教職員定数改善計画(H13～)推進による現場の取組み効果など)
- ・教委独自の学力調査が増加(H14頃～)

各学校における教職員の熱意あるきめ細かい取組による一定の成果

## 今後の取組

### 学習指導要領全体の見直し

- ・教育内容の改善充実、到達目標の明確化等の課題について検討中  
(平成17年2月～)

### 全国的な学力調査の実施

- ・省内に設置したプロジェクト・チームで内容や方法等について検討中